



政府統計

報道関係者 各位

令和7年6月24日

【照会先】

政策統括官付参事官付雇用・賃金福祉統計室

調査官 大村 達哉

室長補佐 柏木 貴久子

労使関係第二係（内線 7667, 7668）

（代表電話）03(5253)1111

（直通電話）03(3595)3145

## 令和6年「労使コミュニケーション調査」の結果を公表します

厚生労働省では、このほど、令和6年「労使コミュニケーション調査」の結果を取りまとめましたので公表します。

本調査は、労使間の意思の疎通を図るためにとられている方法、その運用状況等、事業所側の意識及び労働者の意識等の実態を明らかにすることを目的として5年ごとに行っております。

今回の調査は、令和6年6月30日現在の状況等について7月に調査を実施し、事業所調査については常用労働者30人以上を雇用する民営事業所から調査客体として抽出された5,490事業所のうち有効回答を得た2,680事業所、労働者調査については同事業所に雇用される常用労働者から抽出された6,370人のうち有効回答を得た2,613人について集計したものです。

### 【調査結果のポイント】

#### 「事業所調査」

##### 1 労使関係についての認識

労使関係が「安定的」（注1）と認識している事業所は86.2%（前回令和元年調査 81.9%）【5頁 第1表】

##### 2 事業所が労使コミュニケーションを重視する内容（複数回答）

「日常業務改善」76.1%（同 75.3%）が最も多く、次いで「作業環境改善」71.7%（同 72.9%）、  
「職場の人間関係」68.6%（同 69.5%）の順【5頁 第2表】

##### 3 労使協議機関及び職場懇談会の有無並びに成果の有無

（1） 労使協議機関が「ある」事業所は36.4%（同 37.1%）  
このうち前年1年間に「成果があった」事業所は59.3%（同 60.7%）【6頁 第3表】

（2） 職場懇談会が「ある」事業所は49.9%（同 52.7%）  
このうち前年1年間に職場懇談会が「開催された」事業所は86.6%（同 91.7%）  
職場懇談会が「開催された」事業所のうち「成果があった」事業所は78.0%（同 79.0%）  
【8頁 第5表】

#### 「労働者調査」

##### 1 労使関係についての認識

労使コミュニケーションが「良い」（注2）と認識している労働者は55.8%（同 60.5%）【13頁 第14表】

##### 2 労働者が労使コミュニケーションを重視する内容（複数回答）

「職場の人間関係」66.0%（同 66.2%）が最も多く、次いで「日常業務改善」59.0%（同 57.7%）、  
「作業環境改善」52.5%（同 52.0%）の順【14頁 第15表】

##### 3 企業内労働組合への加入状況

企業内の労働組合がある事業所の労働者のうち、「加入している」は81.4%（同 66.2%）、  
「加入資格があるが加入していない」は5.4%（同 13.9%）、「加入資格がない」は13.1%（同 19.9%）  
【15頁 第16表】

注1：労使関係についての認識は5段階の選択肢であり、「安定的」は「安定的に維持されている」と「おおむね安定的に維持されている」の合計

注2：労使コミュニケーションの良好度は5段階の選択肢であり、「良い」は「非常に良い」と「やや良い」の合計

詳細は、別添概況をご参照ください。